

道路を安全に

8月3日、大宮土木事務所や地域内建設業者、消防本部、JA茨城みどり、緒川中学校、小瀬・八里小学校、交通安全協会緒川支部、緒川総合支所職員により、緒川地域内の主要幹線道路のこさ払いを実施しました。
 *こさ払いとは、東日本限定で使われている方言で、道路や田畑の周りの邪魔な枝を払うことを言います。



▲こさ払いの様子

美和地域交通安全映画会

7月23・25日、宿里ふるさとコミュニティセンター及び美和工芸ふれあいセンターにおいて、夏休み期間中の子どもの交通事故防止と、青少年の健全育成や住みよい地域づくりを目的として、美和地区交通安全母の会主催による交通安全映画会が開催されました。当日は、市交通指導員による交通に

関する〇×ゲームによる交通安全などを実施され、訪れた多くの小学生や保護者は熱心に耳を傾け楽しく学びました。



▲宿里ふれあいコミュニティセンターでの様子

交通安全キャンペーン

7月20日から8月20日まで「夏の交通事故防止県民運動」が実施され、山方地域でも、運動の一環として、8月3日に国道118号上で街頭キャンペーンを実施しました。

当日は、大宮警察署をはじめ交通安全協会山方支部及び交通安全母の会山方支部など関係団体の協力のもと、ドライバー一人ひとりに安全運転への注意を呼びかけました。



ドキドキ 夜の図書館

8月24日、図書情報館で「よるののはなし会」が開催され、38家族116人が参加しました。

館内の照明を消した暗闇の中でのブックシアターやファンタジックなお話、子どもたちは物語の中に引き込まれていました。また、階段や廊下、いつもは入れない閉架書庫などでは、提灯や大仏、怪人や長髪のお面などが、子どもたちを出迎え、肝だめし体験が行われました。

子どもたちは、昼間とは違った図書情報館で、ちょこっとこわいひととき

を過ごしました。



巨大きのお発見!!



河野脩さん（高部）宅地内の栗の木から、巨大なきのおが発見されました。

このきのこ、小さなものは、30cm×40cm、重さは1.35kg、大きなものは、45cm×45cm、重さ4kgもあり、「オオミヤマトンビマイタケ」というきのこで、食べることができるそうです。

あまりの大きさに近所の人もびっくりしていました。